

定例公安委員会の開催状況

第1 開催日時

令和8年2月12日（木）

第2 出席者

1 公安委員会

川端委員長、竹内委員、庵委員

2 警察本部

警察本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、警察学校長

第3 議事の概要

1 報告案件

(1) 令和8年度警察費当初予算（案）の概要

警務部長から、令和8年度警察費当初予算（案）の概要について報告があった。

(2) 令和7年度サンドボックス予算の執行

警務部長から、令和7年度のサンドボックス予算を活用し、繁華街安全対策事業としてAI機能を搭載した街頭防犯カメラの設置、e-ラーニングによるSNS注意喚起事業を行う旨の報告があった。

(3) 富山県監査委員による監査結果

地方自治法の規定に基づき、富山県監査委員が、令和7年11月7日及び11日に警察本部内全32所属を対象に実施した財務に関連する事務事業の執行等の監査結果について報告があった。

(4) 「特殊詐欺被害ゼロ地区運動」表彰式の開催

生活安全部長から、県や警察等で構成する「富山県安全なまちづくり推進本部」では、地域ぐるみで特殊詐欺被害を防止することを目的として、地区住民による特殊詐欺被害ゼロを目指した地域参加型の「特殊詐欺被害ゼロ地区運動」を実施したところ、今年度は、県内15市町村の189地区の参加を得て、令和7年8月から12月末までの間、警察、自治体等と連携した各地区独自の取組が展開され、同期間中に「被害ゼロ」を達成した160地区を表彰する旨の報告があった。

(5) 外国人技能実習生に対する安全確保に向けた取組の実施

刑事部長から、県警察における在留外国人の安全確保に向けた総合対策推進の一環として、県内企業で働く技能実習生を対象に外国人が巻き込まれやすい犯罪形態について説明し、注意喚起をするとともに、在留外国人向け啓発DVDを視聴してもらい、正しい知識の浸透を図る旨について報告があった。

第4 決裁案件等

- 1 警務案件
- 2 監察案件
- 3 運転免許取消しに関する意見の聴取等結果
- 4 多衆運動許可事務専決状況報告（1月分）
- 5 公安委員会宛て苦情の受理